

やくわえ



No.93

平成 27 年 8 月 1 日 発行
東京都神道青年会会報

表紙写真 平成 27 年 4 月 28 日
主権回復記念日靖國神社参拝風景

就任挨拶



会長 田中 芳明
上自派氷山神社檀宣

謹んで、皇室の弥栄と国家の平安、神宮並びに各ご社頭のご隆昌を衷心よりご祈念申し上げます。

二月に開催されました臨時総会に於きまして、図らずも松岡前会長の後任の指名を受け、この四月よりその任に就くこととなりました。もとより浅学非才の身ではございませうが、その重責を厳粛に受け止め、伝統ある本会の名を汚さぬよう、力の限り努力邁進して行く所存です。

昨年当会は創立六十五周年という大きな節目を刻むことができました。これも多くの諸先輩、会員の皆様方のお陰と心より感謝申し上げます。

本年は創立六十五周年を終えた一年目となります。言い換えれば創立七十周年へ向けた新たななる一歩の年になります。

また本年は大東亜戦争終戦七十一年の年にあたります。今一度ご英霊に感謝の誠を捧げるべく、英霊

顕彰活動に励みたいと思います。

今期は今一度なぜ当会が設立され、諸先輩方はどういったお気持ちで各事業を始め、ここまで引き継いで来られたのかという、青年会の歴史・本質を紐解いた上で各事業に取り組みたいと思います。

私自身今日に至るまで、多くの先輩方の青年会での足跡を感じることがありました。それは先輩方が一所懸命各事業を進めてこられた証拠だと思えます。

私達も後輩達が道に迷うことなく歩めるよう、一人一人が責任感を持ち、仲間を思いやり、後悔の無いようしっかりと足跡を付けてながら歩んで行きたいと思えます。

青年会は四十歳までと限られた時間の中で活動が許された会です。限られた時間の中で自己研鑽に励み、多くの仲間を作ることができるのが青年会です。

会員の皆様、ご多忙のことと思いますが、共に有意義な時間を過ごしましょう。二年間お世話になりますが、何卒宜しくお願い致します。

都神青の主な活動と予定

【平成二六年度】	三月 五日 祭祀舞研修会 都神社庁	三月 五日 祭祀舞研修会 都神社庁	三月 五日 祭祀舞研修会 都神社庁
九日・十日	伊豆大島被災地視察 東京都大島町	九日・十日	伊豆大島被災地視察 東京都大島町
十二日	教養講座 役員会⑪ 早期復興祈願祭 都神社庁	十二日	教養講座 役員会⑪ 早期復興祈願祭 都神社庁
二七日	献血奉仕活動 アキバ献血ルーム	二七日	献血奉仕活動 アキバ献血ルーム
【平成二七年度】	四月 七日 役員会① 都神社庁	四月 七日 役員会① 都神社庁	四月 七日 役員会① 都神社庁
四月 十六日	定時総会 都神社庁	四月 十六日	定時総会 都神社庁
四月 十六日・十七日	新旧交代旅行 パークス吉野	四月 十六日・十七日	新旧交代旅行 パークス吉野
二八日	主権回復記念日靖國 神社参拝 靖國神社	二八日	主権回復記念日靖國 神社参拝 靖國神社
五月十一日	役員研修会 靖國神社	五月十一日	役員研修会 靖國神社
十九日	役員会②・連絡会① 都神社庁	十九日	役員会②・連絡会① 都神社庁
二六日	天皇后陛下東京 都慰霊堂行幸啓奉迎 東京都慰霊堂	二六日	天皇后陛下東京 都慰霊堂行幸啓奉迎 東京都慰霊堂
六月 二日	役員会③ 都神社庁	六月 二日	役員会③ 都神社庁
七月 八日	役員会④ 都神社庁	七月 八日	役員会④ 都神社庁
七月 十四日・十五日	神道行法鍊成研修会 青梅市御岳山	七月 十四日・十五日	神道行法鍊成研修会 青梅市御岳山
八月 一日	やくわえ九三号発行 三日・四日	八月 一日	やくわえ九三号発行 三日・四日
十五日	東京都慰霊堂都内戦 災震災殉難者慰霊祭 東京都慰霊堂	十五日	東京都慰霊堂都内戦 災震災殉難者慰霊祭 東京都慰霊堂
十七日	役員会⑤・連絡会② 湯島天満宮	十七日	役員会⑤・連絡会② 湯島天満宮
十九日	夏の野外懇親会 神奈川県材木座海岸	十九日	夏の野外懇親会 神奈川県材木座海岸
三月十七日・十八日	《関係団体の活動と予定》 神青協中央研修会 和歌山県	三月十七日・十八日	《関係団体の活動と予定》 神青協中央研修会 和歌山県
二二日	都氏青協参拝旅行 茨城県・筑波神社他	二二日	都氏青協参拝旅行 茨城県・筑波神社他
四月二三日	神青協定例総会 本社本庁	四月二三日	神青協定例総会 本社本庁
六月 四日	一七協定例総会 湯本富士屋ホテル	六月 四日	一七協定例総会 湯本富士屋ホテル
五日	むらさき会総会 大國魂神社	五日	むらさき会総会 大國魂神社
二七日	都氏青協定例総会 都神社庁	二七日	都氏青協定例総会 都神社庁
八月二六日・二七日	神青協夏季セミナー 本社本庁	八月二六日・二七日	神青協夏季セミナー 本社本庁



副会長
おしみ 昌純
湯島天満宮権宜

福岡神青、京都神青、そして都神青と、所属させて頂きました。当会においては、今まで様々な役を頂戴しましたが、その都度「新しい気持ちになるなあ」と、感じておりました。

役が人を育てるとい言葉があります。私自身育ったかは別として、その度に新しい物の見方をする機会を与えられる。そのことが青年会の人を育てる重要な部分になり、そして、活動へと生かされて行き、代々志が伝わっていくのだと感じました。役を頂いた時は大変で、とてもすぐにはそう思えないことも、人と人のつながりによって、後でジワジワ感じて来るのが、青年会活動の面白い所なのかもしれないですね。

皆で楽しい青年会活動ができるように、まずは自分が楽しめるようになりたいと思えますので、二年間宜しくお願い致します。



副会長
みかさ 貴春
春日神社権宜

えっ、私が副会長なんですか！ いやいや、私なんかよりも、もっと他にたくさん副会長にふさわしい方がいらっしやるでしょう？ えっ、私ら四十九年生れはもう最年長組になっちゃうのですか！

あらら、本当だ。もう現役の中では上から数えたほうが早い立場になってしまっているんですね。そうですか、都神青入会から、もうそんなに経ってしまったのですか。時の経つのは早いなあ。そんなわけで、今期は若い世代を育てるために、役員経験の浅い若手にも、敢えて上の役職に就いてもらっております。

私が会長から任せられたお役目は、そういった若い役員に、自分が経験してきたことを伝えることであると心得ております。どこまでお役に立てますかはわかりませんが、最後のお役目をしっかりと果たさせて頂きたいと思っております。皆さまどうぞよろしくお願いいたします。

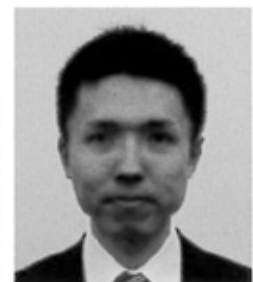


副会長
おの ひろたけ
大野 裕丈
北野神社権宜

東京に戻り都神青に入れて頂いたのが創立六十周年の年であったと思います。それから教養部員として青年会活動に邁進してまいりました。

その中で、先輩と後輩の縦の関係、同輩同士の横の関係を大切に、仲間を信頼し、共に努力していくことの素晴らしさを学びました。この仲間が私にとって、かけがえのない宝となり、活動していく中での原動力となりました。そして、今期副会長という重責を拝命し、改めて身の引き締まる思いであります。田中会長はじめ役員の間と共、情熱と感謝の気持ちを持って会運営に取り組み、会より受けた恩恵を後輩達に返していきたいと思えます。

先輩方より受け継がれてきた都神青。創立七十周年、八十周年、百周年と続く素晴らしい会となるよう尽力してまいりますので、宜しくお願い申し上げます。



議長
みやざき 真一
井草八幡宮権宜

この度議長の大役を仰せつかることとなりました。打診を受けた当初はその任の重さに只々恐縮するばかりでしたが、自分の頭の回転が速くない分、出席者皆が判りやすい議事の進行に心を配ることが出来るかもしれない、とも思い僭越ながらお引き受けしようと思致しました。

議長の仕事は議事の整理・進行ですが、有意義でスムーズな会議が成立するには、出席者の活発な意見が出ることも、併せて時間の配分にも気を配ることが不可欠のようです。議長を拝命してから数回の会議を経験しましたが、この点の難しさを実感しております。

横には二期議長を務めた押見副会長がおり「議長はある意味『法の番人』でなければならぬ」等厳しいご指導を受けました。広く皆様のご意見等賜りながら誠心努力してまいりますので、宜しくお願い申し上げます。

《時局対策委員会》



委員長
森下 雅仁
六守稲荷神社権禰宣

副委員長
三笠 智春
御穂神社宮司

前期、総務部長を受ける際に、妻と約束したことがある。

①今限りで役員を引退する。
②務めを全うしたら禁煙する。
引退の件は、後日の三役会です承を得て、一抹の寂しさはあるが約束を守るつもりでいた。

それを承知した上で、田中会長から今期の要請があり、恐る恐る妻に相談したところ「田中さんのため、自分のためにも行つてらっしゃい」と、言葉が返ってきた。胸の内を見透かされた気がする。

日中の会議や即座の対応が求められる時局対策委員会の仕事は、勤め人の私には厳しいところもあるが、会長を始め若い役員・会員を助け、十年間在籍した青年会のために、微力ながら御礼奉公をしようと思う。

もうひとつの約束である禁煙は成功させるつもりだ。

《社会奉仕委員会》



委員長
高橋 秀史
玉川神社権宜

副委員長
倉光 秀尚
稲荷神社宮司

長年にわたる青年会活動の最後のお務めに、社会奉仕委員長を拜命いたしました。

諸先輩方の活躍に倣い、社会奉仕の方法をいろいろと模索し、活動をしてまいります。

また、社会への奉仕とともに、青年会へのご奉仕も忘れてはおりません。今期の若い役員たちを助けるべく、できうる限りすべての事業へ参加し、活動を盛り上げてまいります。

そしてさらに、今期の役員年長者として、若手役員の模範となるべく、努めて行いを律してまいりたいと考え、この場をお借りして禁煙を宣言させていただきます。

もし、私が喫煙していたならばそれは一時の気の迷いですので、先輩も後輩も、どちらさまも遠慮なく私を叱つて下されば幸いです。今期も宜しくお願い致します。

《総務部》



部長
大鳥居 良人
亀戸天神社権宜

会計
服部 佑子
平河天満宮権宜

この度総務部長を仰せつかり、二年間総務部をお預かりすることになりました。

常日頃より「総務部は会全体を把握していなければいけないから大変そうだな」と他人事のように思っていました。まさかこのような大役を任されるとは思いも寄りませんでした。

同じ役職の先輩方には錚々たる顔ぶれが並んでいます。そこはあまり意識せず、無理せず、気楽に、全力で努めていきたいと思えます。

今期は会計、庶務にベテラン・若手が程良く混ざり合うので、総務部一丸となって会員が参加しやすい会作りを目指し、会の円滑な運営に努めて行く所存です。

ご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。



庶務(総務)
守谷 幸乃
御霊神社権禰宣

庶務(教養)
池田 考史
浅草神社権禰宣

庶務(教化)
早川 眞由子
大國魂神社権禰宣

庶務(渉外)
柳田 守章
六八幡宮権禰宣

庶務(広報)
本橋 知子
馬橋稲荷神社権禰宣

庶務(事業)
関 龍太郎
八幡神社権宜

《教養部》



部長 濱中伸洋 大鷲神社権禰宜
副部長 鳥前永祐 六八幡宮権禰宜
幹事 鎌田玲沙 成子天神社禰宜

今期の教養部は、毎年開催している神道行法錬成研修会・大寒禊錬成会そして雅楽研修会・祭祀舞研修会をより充実した自己研鑽の場とするべく、過去の反省等を活かしながら開催してまいります。また本年は戦後七十年の節目ということで、今一度『英霊顕彰』について考え、今後の慰霊を考察していく内容の教養講座を行う予定であります。

各研修会・講座に参加される方々のことを一番に考え、密度の高い内容を提供できるよう、一つ一つの事業に向き合い取り組んでまいりますので、一人でも多くのご参加を宜しくお願い致します。

《教化部》



部長 平岡好仁 幸稲荷神社宮司
副部長 森田尚久 多摩川浅間神社権禰宜
幹事 恵川剛 碑文谷八幡宮禰宜

今期の教化部部長を仰せつかりました港区幸稲荷神社宮司の平岡です。宜しくお願い致します。

都神青の会員になって七年。教化部の部長の任を頂いた時は自身の成長を感じました。……同時に若干の不安も感じましたが、しかしながら、入会当初よりお世話になつている田中会長の為にも氏子青年協議会との懸け橋となるべく、尽力させて頂きます。部長としてまだ至らぬ点があると存じますので、皆様のご指導をお願い致します。

《渉外部》



部長 鈴木淑人 波除稲荷神社禰宜
副部長 小泉宜久 摩子代稲荷神社宮司
幹事 瀬川真澄 五條天神社禰宜

今期、渉外部長という大役を仰せつかりました鈴木です。

渉外部は都神青内では英霊顕彰の各種事業を担当致します。特に本年は日露戦争戦勝百十年、大東亜戦争終結七十年という節目にあたり、この大役を仰せつかった上は、会員はもとより各関係団体とも連携した英霊顕彰活動を執り行つてまいります。

また、神青協や一七協を始め、各種団体との窓口となり、都神青会員と全国の青年神職との懸け橋となれるよう活動してまいります。初めての部長ということでは慣れな点が多々あり、ご迷惑をお掛けすることがあるとは思いますが、どうぞ宜しくお願い致します。

《広報部》



部長 山口瑛子 氷川神社権禰宜
副部長 清水雄介 大鳥神社宮司
幹事 田部景子 初音森神社権禰宜

都神青に入つて初めての仕事は、広報部員としての六十周年記念大会記録撮影でした。あれから六年、まさか自分が広報部長を仰せつかるとは……。

当部の主な活動は、会報誌発行やネットを通しての都神青の活動内容の発信、そして記録撮影です。今期は新たにフェイスブックページも立ち上げました。どちらかと言うとアナログ人間な自分は毎回パソコン前でウンウン唸つていますが、広報部には頼れる部員が沢山！先輩広報部長にもご指導頂きながら、一丸となって今期広報部「らしい」ものを作っていけたらと思っております。

二年間宜しくお願い致します。

《事業部》



部長
松尾 聖
北野神社権禰宣



副部長
佐々木 隆之
天祖神社権禰宣



幹事
高橋 典子
馬場御宿神社権禰宣

「事業部は都神青を引っ張っていく部だ」と、ある先輩から就任時に言われました。多くの人の心をどうしたら動かせるのかと悩んだ時、何事においても「楽しい」と思えることがあれば、人は自ら携わり、長く続けたいと思うのでは、と考えました。

最初は「仲のいい部員がいるから参加する」「部の飲み会が好きだから」という理由で構いません。少しずつ会員同士の交流を広げて下さい。やがてそれが部を越え、会への力に変わると思います。活動は人の和。参加しやすい事業を企画・実施し、皆さんが楽しく和を広げられるお手伝いができるよう、引っ張ってまいります。

新執行部に一言



監事
松岡 由里子
愛宕神社権禰宣

どなた様も、もう私が青年会卒業かと楽しみに待っておられたかと思いますが、生憎あと一期残っていました。監事という重い役職を青年会最後のオットメとして一杯努力したいと思います。

今期の役員の顔ぶれを見てひと言「若くていいな(笑)」というのが私の率直な気持ちです。だからこそ、若い力を結集し新しい息吹で会を活性化してもらえないかとの期待も大です。

当会は六十五周年を迎え、次なる一歩を踏み出しました。先輩から受け継いだものを守りながらも怯むことなく前進して行って頂ければと思います。ただ、どうかどのような場合においても年長者・経験者の言葉に耳を傾ける姿勢は忘れないで欲しいです。そこには必ず何かしら皆さんの助けになる手がかりがあるはず。皆様、二年間良しなにお願致します。



監事
北川 貴史
多摩川浅間神社権禰宣

田中会長はじめ役員の皆様ご就任おめでとうございます。

新執行部へ一言とのことですが、諸先輩方も都神青活動では様々な実行への葛藤や不安・達成感等同志と共に歩んでこられたと思います。それは、絆となりそして大きな東京都の神社界の礎の一部となつていると思います。

私も諸先輩方に多くを学びました。たまには先輩に言い返したりもありましたが……。

都神青とは各お社毎ではできないことや様々な神職としての考えを持つている会員が集う場であります。その場に参加できる幸せをこれから先も誇りに思つて活動を歩んでもらいたく思います。

田中会長はじめ二〇〇名以上の会員の皆様の素晴らしい二年間であり、また今後の都神青を担う次世代へのバトンをしっかりと渡していけるよう頑張つて下さい。私も精一杯務めてまいります。



監事
大塚 圭一郎
千住神社宮司

田中会長長期による東京都神道青年会の新たな歴史が始まりました。役員それぞれに不安と期待。そして決意と。様々なものを抱きつつ動き出していることと思います。

今期のテーマの一つに「都神青創立七十周年、七十五周年へと繋がる若手人材の育成」があるかと思ひます。時代に即して変化してゆくことも大切ですが、不易流行、その言葉のように何にも迎合せず本質的には変わらない自然の流れと共にあることも、当然ながら大切です。

昨年の都神青六十五周年は、現執行部の皆さんが影に日向にと中心になつて尽力頂き、各事業も完遂することができました。人は経験の中から、そしてまた苦しみの中からはか得られないものも必ずある様に思ひます。皆様方の青年会で培われた経験を自信に変え、青年会、そして若手会員を力強く牽引して頂きたいと存じます。私も微力ながらお力添えをさせて頂きたいと思つております。

平成27・28年度 東京都神道青年会 役職・所属名簿

【三役・監事】

Table with 4 columns: Position, Name, Shrine, and Role. Includes 会長 (田中 芳明), 副会長 (押見 昌純), 副会長 (三笠 貴春), 副会長 (大野 裕丈), 議長 (宮崎 真一).

Table with 4 columns: Position, Name, Shrine, and Role. Includes 監事 (松岡 由里子), 監事 (北川 貴史), 監事 (大塚 圭一郎).

【時局対策委員会】

Table with 4 columns: Position, Name, Shrine, and Role. Includes 委員長 (森下 雅仁), 副委員長 (三笠 智春).

【社会奉仕委員会】

Table with 4 columns: Position, Name, Shrine, and Role. Includes 委員長 (高橋 秀史), 副委員長 (倉光 秀尚).

【総務部】

Table with 4 columns: Position, Name, Shrine, and Role. Includes 部長 (大鳥居 良人), 会計 (服部 佑子), 庶務(総務) (守谷 幸乃), 庶務(教養) (池田 考史), 庶務(教化) (早川 眞由子), 庶務(渉外) (柳田 守章), 庶務(広報) (木橋 知子), 庶務(事業) (関 龍太郎).

【教養部】

Table with 4 columns: Position, Name, Shrine, and Role. Includes 部長 (濱中 伸洋), 副部長 (鳥前 永佑), 幹事 (鎌田 玲沙), 部員 (菊池 重光), 部員 (清水 亮), 部員 (齋藤 浩孝), 部員 (岡部 亜樹子), 部員 (関 秀充), 部員 (香取 正彦), 部員 (細野 喜久), 部員 (石山 寿雄), 部員 (渡邊 輝比古), 部員 (黒田 麻衣), 部員 (貞方 大空), 部員 (佐々木 彩乃), 部員 (高島 俊亮), 部員 (花田 才おう), 部員 (石川 明寿), 部員 (唐松 由季).

【教化部】

Table with 4 columns: Position, Name, Shrine, and Role. Includes 部長 (平岡 好仁), 副部長 (森田 尚久), 幹事 (恵川 剛), 部員 (八巻 岳秀), 部員 (萩原 俊成), 部員 (高山 陽充), 部員 (渡邊 貞彦), 部員 (金子 道有), 部員 (富岡 秀久), 部員 (村瀬 光大), 部員 (毛利 勇人), 部員 (上野 智史), 部員 (田村 仁志).

【渉外部】

Table with 4 columns: Position, Name, Shrine, and Role. Includes 部長 (鈴木 淑人), 副部長 (小泉 宜久), 幹事 (瀬川 真澄), 部員 (山崎 充彦), 部員 (守谷 慶信), 部員 (吉田 雅範), 部員 (福岡 広希), 部員 (篠 泰比呂), 部員 (我妻 祐輔).

【広報部】

Table with 4 columns: Position, Name, Shrine, and Role. Includes 部長 (山口 瑛子), 副部長 (清水 雄介), 幹事 (田部 景子), 部員 (井上 直洋), 部員 (早山 直材), 部員 (佐藤 諭), 部員 (渡辺 正), 部員 (菅原 壮人), 部員 (綿引 崇), 部員 (山口 祐樹), 部員 (宮地 貞成), 部員 (赤堀 美緒), 部員 (岡本 幸祐), 部員 (カインチロ フローリアン).

【事業部】

Table with 4 columns: Position, Name, Shrine, and Role. Includes 部長 (松尾 聖), 副部長 (佐々木 隆之), 幹事 (高橋 典子), 部員 (篠 正太郎), 部員 (土田 晃久), 部員 (長谷川 康明), 部員 (小泉 泰司), 部員 (岡部 佐樹子), 部員 (小泉 木綿子), 部員 (森田 葉輔), 部員 (鈴木 紀彦), 部員 (中島 貴子), 部員 (鏡木 寛), 部員 (谷口 新), 部員 (瀧 孝平).

【地区委員一覧】

Table with 4 columns: Region, Name, Shrine, and Role. Includes 千代田 (服部 佑子), 靖国 (吉田 雅範), 中央 (鈴木 淑人), 文京 (佐佐木 清有), 台東 (渡邊 輝比古), 港 (平岡 好仁), 渋谷 (川崎 重孝), 明治 (貞方 大空), 中野 (関 龍太郎).

Table with 4 columns: Region, Name, Shrine, and Role. Includes 杉並 (宮崎 真一), 品川 (山口 瑛子), 目黒 (恵川 剛), 大田 (川合 崇文), 世田谷 (高橋 知明), 墨田 (田部 景子), 江東 (大鳥居 良人), 足立 (濱中 伸洋), 葛飾 (唐松 範夫).

Table with 4 columns: Region, Name, Shrine, and Role. Includes 江戸川 (村瀬 光大), 新宿 (守谷 慶信), 豊島 (清水 雄介), 北 (八木 光重), 板橋 (大野 裕丈), 練馬 (奥野 幹史), 荒川 (日高 将光), 南多摩 (小泉 宜久), 北多摩 (早川 眞由子).

活動報告 1

天寒禊錬成会

一月二十日、明治神宮に於いて大寒禊錬成会が行われた。

本事業は都神社庁との共催にて行われ、小野副庁長、松岡会長を始め当会より三十九名が参加した。寒さ厳しい中、道彦・助彦の先生方の指導の下、参加者一同気持ちを引き締めて禊を行った。

大変寒い中ではあったが、参加者各自が神明奉仕に対する心持を明らかにし、日々の社務に清々しい気持ちで向き合えるよう、思いを新たにしていた。(松尾聖)

新年会

一月二十六日、松岡会長期もラストスパートに入ったこの日、都神社明神会館にて、来賓・会員合わせて九十七名の参加を頂き恒例の新年会が開催された。

総務部の裏話になるが、閉会の辞を述べる者は、いかに上手く中締め都氏青協会長へパスを回すかが腕の見せ所となる。閉会の辞を担当した田中副会長は、次期会長候補であることが発覚し、諸先

輩方の熱い冷やかしによって、自身の挨拶を締められず苦勞する姿が印象的であった。(森下雅仁)



建国記念の日

二月十一日の建国記念の日に、「日本の建国を祝う会」(大原康男会長)主催による皇紀二六七五年「建国記念の日奉祝パレード」が原宿表参道に於いて盛大に執り行われた。

当日は晴天の中、神輿連合渡御に先立ち当会々員関籠太郎・細野喜久奉仕のもと「神輿修祓神霊入式」を厳かに斎行した。その後、表参道より品川区居木神社宮神輿を始めとする十四基の神輿・一基の引き回し御太鼓による渡御が明

治神宮本殿前まで続いた。外苑並木通りよりは日章旗・鼓笛隊・首都圏十大学のブラスバンドのパレードがあり、表参道より沿道の人たちも小旗を振り、日本の建国をお祝いした。(森田光教)



臨時総会

二月十三日、新年会から約二週間後のこの日、都神社庁地下会議室に於いて、平成二十六年度臨時総会が開催された。

議事では、松岡会長より次期会長候補として田中芳明副会長が推薦され、満場の拍手で承認。選考委員会を経て、田中新会長より紹介された新役員一同も承認を得て、無事に臨時総会を終えた。

二年間続いた私の司会業も、残すところ四月の定時総会のみ。寂

しいような安堵したような、複雑な心境であった。(森下雅仁)



祭祀舞研修会

三月五日、都神社庁に於いて祭祀舞研修会が開催された。

都神社庁祭祀舞講師・小野貴嗣先生をはじめ三名の先生方から、「朝日舞」と「豊栄舞」をご指導頂き、参加者四十八名が会場狭しと使い、熱心に取り組んだ。(岡本幸祐)



伊豆大島 被災地視察

平成二十五年十月十六日に上陸した台風二十六号により甚大な被害を受けた伊豆大島を視察するため、三月九日・十日に松岡会長を始め、役員十一名で現地を訪れた。また当日は神青協の鬼海尚仁理事も同行した。

役所の方のお話を伺いながら、山腹に残る土砂崩れの跡を目にし、自然の猛威を痛感した。被害の激しかった地域では今も復興に向けた工事が進められている。

今後も様々な自然災害に対し、臨機応変に行動できる体制を整えておくことが重要だと思われる。

(高橋秀史)

教養講座

三月十二日、都神社庁に於いて「自然災害に備え対策を考える」という主題で、教養講座が開催され、松岡会長以下二十九名が参加した。

講師には東京都総務局総合防災部防災管理課、東京都港区防災課地域防災支援係より三名を迎え、今後起こり得るであろう自然災害

に対し、どのように対応していくかをご講演頂いた。

日々の奉仕の中で、有事の際にどのような対処、対策を行うかを常に考えておくことの重要性を感じた。

(服部佑子)



早期復興祈願祭

東日本大震災から四年の月日が経った本年三月十二日、都神社庁に於いて教養講座に引き続き東日本大震災早期復興祈願祭が執り行われた。斎主を田中副会長、副斎主を宮崎時局対策副委員長が務め、松岡会長以下三十一名が参列した。

厳かな雰囲気の中、祭典は執り行われ、参列者一同は被災地、被災者に思いを寄せた。復興は少しずつ進んでいるがその道程はまだ遠く、風化させることなく様々な角度から復興支援活動に取り組ん

で行くことが重要だろう。

(大島居良人)



献血奉仕活動

三月二十七日、社会奉仕活動としてJR秋葉原駅アキバ献血ルームにて献血活動が開催された。

当日は、午前十時より都神青会員らが通行人に呼び掛けを行い、献血協力を求めた。春休み期間中の為人通りも多く、こちらの声掛けに応じて献血に協力頂いた方も多くみられた。日赤スタッフによ

ると、この時期は協力者が減少しているという。今後も当会として献血活動をより一層盛り上げ、貴い命が救われるよう協力して参りたい。

(提箸照之)

※ここまでは平成二十六年度の事業の為、役職表記は当時のものとなります

終戦70年

国のため尊い生命を捧げた
靖國神社の英霊に感謝しましょう

東京都神道青年会

活動報告 2

定時総会

四月十六日、都神青平成二十七年定時総会が都神社庁にて開催された。来賓の小野貴嗣副庁長、長友安隆神青協新会長をはじめ五十九名の方々に出席頂いた。

平成二十六年度及び創立六十五周年記念事業の事業報告・決算報告が慎重審議の上承認され、新執行部交代後は田中新会長が就任の挨拶を述べ、宮崎新議長の進行により平成二十七年事業計画・予算計画が無事承認された。続く直会では新入会員の紹介などもあり和やかな内に閉会となった。

(早川眞由子)



新旧交代旅行

四月十六日・十七日に新旧交代旅行が箱根湯本「パークス吉野」にて開催され、先輩・相談役十四名含む計三十四名が参加した。

通常の事業を行いながら創立六十五周年記念事業を成功させた松岡由里子前期会長をねぎらい、田中新会長の新体制で臨む今期の活躍を祈念して激励した。恒例の新旧交代の儀が執り行われ、前期会長と新会長の間で大杯が酌み交わされ、無事に会長職が引き継がれた。参加者一同、夜遅くまで楽しく過ごし、結束を深めた。

(松尾聖)



靖国神社参拝日

四月二十八日の主権回復記念日に会員・OBなど、総勢二十五名で靖国神社を正式参拝した。

当日は好天に恵まれ、日の丸を先導に正門より参進の後、小方権宮司よりお話を頂戴した後の参拝であった。

本年は日露戦争戦勝百十年、大東亜戦争終結七十年の節目の年にあたる。靖国神社に参拝し英霊に感謝の誠を捧げるために、本事業を今後は我々神職だけではなく関係者・ご家族などの多くの方にご参加頂く事業にしていきたい。

(鈴木淑人)



役員研修会

五月十一日、靖国神社・千鳥ヶ淵戦没者墓苑に於いて、平成二十六年・二十七年都神青新役員二十名参加のもと役員研修会が開催された。

当日は午後三時半より靖国神社正式参拝を行い、小方権宮司の講話を拝聴した。その後千鳥ヶ淵戦没者墓苑へ移動し墓苑内を見学して参拝した。この研修会で新役員一同は気持ち一つにして今年二年間への決意を新たにされた。

(服部佑子)



ニ ュ ー ス

神青協中央研修会

三月十七日・十八日、和歌山県に於いて、神青協中央研修会が開催された。当会からは会長以下八名が参加した。

「和」の誇り〜世界へと誇れ日本の精神と伝統文化〜を主題として、第一講にサイモン ワーン先生の「古式伝統捕鯨から見る和の文化と精神」第二講に田中章二先生の「和の教育論〜三人の子供を育てて〜夢をあきらめない」第三講に福本出先生の「海を越えた握手〜国家間の友情〜エルトゥール号遭難事件に見る和の精神」と貴重な講話を拝聴した。

(柳田守章)

都氏青協参拝旅行

三月二十二日、第十七回目の都氏青協の研修旅行が実施され、各単位会並びに都神青会員五十六名が参加した。

まず、一行は「常陸国総社宮」を参拝。引き続き「筑波山神社」を正式参拝。昼食では一層の会員相互の懇親を深めた。帰路の途中

シャトーカミヤに立ち寄り、参加者一同、買い物等で楽しい一時を過ごした。

(提箸照之)

神青協定例総会

四月二十三日、神社本庁に於いて、神道青年全国協議会第六十七回定例総会が開催された。

昨年度に神青協創立六十五周年記念大会を都神青が主管として執り行ったことに対して南坊城神青協会長より感謝状が田中会長に贈呈された。



また、この総会に於いて神青協の旧役員退任と新役員承認が行われ、都神青より北川監事が副会長に、田中会長が理事に、大鳥居総務部長が事業委員長に就任した。

(鈴木淑人)

二七協定例総会

六月四日、神奈川県湯本富士屋ホテルに於いて第二十一回神青協一七県協議会総会が創立二十周年記念総会として都神青から十六名が参加し開催された。

総会に於いて新役員の承認が行

われ、田中会長が一七協会長に、押見副会長・宮崎議長・大鳥居総務部長が理事、松岡監事が監事、北川監事が参与、鈴木渉外部長が事務局長、小泉渉外副部長・瀬川渉外幹事・柳田庶務が事務局員に就任した。



(鈴木淑人)

むらさき会総会

六月五日、大國魂神社結婚式場にて北多摩神道青年会むらさき会(栗原孝典会長)総会が開催された。総会に続く講演会では江北氷川神社八木健一郎宮司より神宮式年遷宮奉仕時の貴重なご講話を頂いた。懇親会では当会より田中会長、三笠・大野両副会長が紹介された。



平成二十八年の本会創立五十周年に向けて記念事業実行委員会も設立され、会員一同団結して事業に邁進することを決意した。

(早川眞由子)

都氏青協定例総会

六月二十七日、都神社庁に於いて東京都氏子青年協議会平成二十七年定例総会が開催された。

役員改選となる本総会では、白髭神社氏子青年会の杉林公明前会長より新会長として推薦された鉄砲洲稲荷神社・弥生会の石川辰夫新会長を筆頭に新役員が選出され承認された。

総勢八十七名が参加し、都神青からも十六名が参加した。

(平岡好仁)

天皇皇后両陛下東京都慰霊堂行幸啓奉迎

本年は戦後七十年の節目の年に当たり、五月二十六日に戦没者慰霊のため、天皇皇后両陛下の行幸啓を東京都慰霊堂にて賜った。

国旗小旗を手に、田中会長を始め当会では、神社関係者、一般の方々と共に大勢でお出迎え・お見送りをして頂いた。畏くも両陛下の御尊顔を拝し大変光栄なことであった。



(田部景子)

不易流行

時局対策委員会

昨年七月に起こった「佐世保女子高生殺害事件」から少年等による陰惨な事件が続く。今年に入つて早々「名大女子学生老女殺害事件」があり、二月には「川崎市中一男子生徒殺害事件」という痛ましい事件が、そしてその記憶も新しい四月に「船橋少女生き埋め殺人事件」と、少年犯罪が増加し、凶暴化しているような印象を受けたのは、私だけだろうか。

もちろん犯罪というものは前述の凶悪犯罪のみではない。平成二十六年版「犯罪白書」を紐解いてみると、少年の刑法犯の検挙数は、昭和二十六年の十六万六千四百三十三人、昭和三十一年の二十三万八千八百三十人、昭和五十八年の三十一万七千四百三十八人と、いう大きな三つの波が見られ、五十九年以降は平成七年まで減少。以降も多少の増減はあるものの、十六年から毎年低下し、二十五年は九万四千十三人と、昭和二十一年以降初めて十万人を下回るほど減少している。

六月十七日、それまで「二十歳

以上」であった選挙権年齢を「十八歳以上」に引き下げる、改正公職選挙法が成立した。これに伴い自民党では、成人年齢に関する特別委員会により「二十歳未満」とされている民法上の成年年齢や、少年法の適用年齢を引き下げ「十八歳未満」とする「少年法の改正に関する議論」が行われている。

少年法とは、第一章第一条に記載されている「この法律は、少年の健全な育成を期し、非行のある少年に対して性格の矯正及び環境の調整に関する保護処分を行うとともに、少年の刑事事件について特別の措置を講ずることを目的とする。」と、未成年の保護と更生が大前提の法律である。

また、少年法での成人とは「満二十歳以上の者。」をいい、民法における成年とは「年齢二十歳をもって、成年とする。」と記されており、法的には、単独で法律行為が行えるようになる年齢のことであり、一般社会においては、身体的、精神的に十分に成熟する年齢を指すことが多い。

これに対して二月に日本弁護士連合会が反対意見を述べており、総括を要約すると「仮に少年法の「成人」年齢を十八歳に引き下げることになれば、これまで非行少年として少年司法制度の指導・援助を受けてきた若者のうちの四割強を「自己責任」の名の下に、刑事司法手続きの中に放り出すことになり、刑事裁判よりも少年司法の方が再犯防止に効果がある。との実証的研究の結果を無視するものであつて、少年の立ち直り・成長支援と再犯防止を阻害し、ひいては新たな被害者を生みだしかねない。」と、若者犯罪者については刑罰より保護処分の方が更生に

とつて適切であり、実際に効果を挙げていることを述べている。刑事罰の対象年齢を引き下げたり、有期刑の刑期を引き上げたりと、少年法も幾度か改正が成されているが、今年一月、少年法を逆手に取つて、自らの犯罪をネット配信する未成年が現れ、何とも不愉快な気持ちになった。

会員各位も上記を踏まえ、自分なりの意見を持って、今後の動向を見守って欲しい。

都神青フエイズブック ページ開設のお知らせ

都神青の活動を、更に多くの方面へ発信していく新しい方法として、当会のフェイスブックページを六月より開設しました。役員会や総会、教養講座や研修等、様々な事業をお知らせしていきます。

個人から企業まで、色々な人が活用しているフェイスブック。登録していなくてもページが見られるそうなので、是非、ご覧になって頂ければと思います。



会 員 情 報

【新入会員紹介（正会員）】

千代田区

加藤 哲平 神田神社

齊藤 美姫子 神田神社

松橋 裕晃 日枝神社

山本 悠介 靖國神社

金子 修平 靖國神社

中央区

我妻 祐輔 波除稲荷神社

平山 甲之介 波除稲荷神社

文京区

市川 晴一 小石川大神宮

榎本 光孝 湯島天満宮

台東区

渡邊 輝比古 銀杏岡八幡神社

鍋木 寛 鳥越神社

港区

工藤 忠之 御田八幡神社

羽倉 信成 氷川神社

瀧 孝平 高輪神社

佐々木 義修 櫻田神社

渋谷区

森 壮弘 東郷神社

宮内 雅教 東郷神社

小林 誉史 東郷神社

藤江 寛司 明治神宮

堤 隆長 明治神宮

梶 明嗣 明治神宮

杉並区

富岡 秀之 馬橋稲荷神社

鯨井 幸臣 大宮八幡宮

田村 仁志 大宮八幡宮

中畝 優衣 大宮八幡宮

品川区

山口 祐樹 雉子神社

大野 永治 鹿嶋神社

目黒区 佐樹子 中目黒八幡神社

岡部 智史 蒲田八幡神社

大田区 上野 智史 蒲田八幡神社

世田谷区 黒田 麻衣 池尻稲荷神社

江東区 吉田 浩俊 富岡八幡宮

和立区 和立 正樹 富岡八幡宮

葛飾区 唐松 由季 西之宮稲荷神社

板橋区 花田 健太郎 香取神社

練馬区 篠 泰比呂 氷川神社

南多摩 鈴木 敬臣 石神井氷川神社

柴岡 南多摩 敬臣 石神井氷川神社

北多摩 渡邊 貞彦 稲穂神社

野澤 野澤 晃司 布多天神社

野澤 春菜 布多天神社

吉住 直人 布多天神社

【新入会員紹介（賛助会員）】

港區 加藤 司郎 乃木神社

渋谷区 宮本 徹 氷川神社

建内 晴喜 明治神宮



先日、ある芸術家の先生とお話
しする機会がありました。その際
に、ヨーロッパの伝統的な街並み
には、バロックやワルツなどクラ
シック音楽が良く似合う。街と音
楽が美しく調和しているという話
になりました。その先生は数多の
国々を訪れる中で、いい音のする
街はとて印象に残っているとも
おっしゃいました。

そこで、日本では、例えば伊勢
の神宮にはどのような音楽が似合
いますかと尋ねてみると、少し考
えられた後こんな答えが返ってき
ました。

『伊勢神宮には音楽が無い、音
がないのが神宮です』

京都祇園には琴の音色がよく似
合う、大阪泉州にはだんじり囃子
がよく似合う。しかし神宮には音
が無いのがよく似合うという。朝
霧の中、かすかに感じる五十鈴川
の流れ。凜とした中にもどこか温
かな静寂。そして心静かに捧げる
感謝の祈り。それが神宮の音、日
本が誇る「静寂」という祈りの音
なのかもしれません。

ところで、私たちの街東京には

どのような音があるのでしょうか。
神輿を担ぐ威勢のいいかけ声や祭
囃子、はたまた街の大型ビジョン
から流れる電子音まで、東京には
ありとあらゆる音が溢れています。
そんな中、私の好きな音といえば、
やはり早朝、街の人々が動き始め
る前の僅かな時間、静かな境内に
響く柏手の音でしょうか。大都会
の喧騒の中に生まれた一時の「静
寂」が柏手によって解き放たれた
とき、今日という日の息吹に耳を
傾けずにはいられません。

来年は伊勢・志摩サミットが開
催され、そして五年後には東京オ
リンピックが開催されます。今後
世界中いろいろな国から、多くの
方が日本を訪れるでしょう。最近
は「クールジャパン」と名付けて
日本文化を積極的に発信していま
すが、実際に日本を訪れなければ
耳に入らない音もたくさんあり
ます。これから来日される方々に
は、ぜひ鎮守の杜へ足を運んで頂
き、日本の歴史と文化に育まれた
「静寂」という祈りの音を、全身
で感じて頂きたいものです。

そして私たちも、五年後に向け
て、東京という街が奏でる音、こ
の街によく似合う音楽を探しに行
ってみませんか。

編集後記

▼初めて校正作業をお手伝いさせて頂いて、その難しさを痛感すると共に、インターネット・スマホなどの時代にあつて『紙媒体』の大切さを再認識することができました。

(渡)

▼最近何かにつけ私の足に纏わり付く長男。人間足をすくわれると転びます。先日、荷物を持っていてと突然足を引っ張られ、段ボールごと派手にダイブしました。私も広報部をダイブさせないよう精一杯頑張ります。

(祐)

▼当時、お父上の威光を預かりながらも学生らしい初々しさで顔を出し、やがて正会員、庶務、会計たまにアマテラス等、多くの経験値を得て降り立つ先が、我らの広報部長！でも初対面から見上げ続けています。変わらぬ身長差のせいで……。

(赤)

▼九十二号でお別れの挨拶をしたばかりな私……。三度広報部員を拜命致しました。本当に三期目かと疑いたくなる役立たずですが、ミジンコなりに山口部長を陰ながら支えていく所存です。ありがとうございます。

(岡)

▼電車通勤を始めました。夏休みの子ども達は車中も楽しそう。一日中遊んで帰りの電車ではきつとクタクタになっていているのだろうと微笑ましく、それ以上に羨ましく眺めています。

(景)

▼初めて青年会の事業に参加したのは、創立五十五周年記念事業の京都御所勤労奉仕でしたので、もうかれこれ十年以上経ってしまいました。現役会員を見回すと上の人達より下の人達のが多くなつてしまいました。今期初めて年下の部長の下、副部長として頑張らせて頂きます。山口部長さん！年上だからと気にせず存分に使つてやって下さいませ。

(清)

▼「校正作業はね……」と、當時を懐かしみながら語る、歴代広報部長の先輩方のお言葉を痛感しています。日本語の何と美しく難しいことか。こだわりだしたらキリがないこの作業。時折、深夜のセッションで脱線しつつ、パズルの様にレイアウトしながらの日々。部員さんにも情報不足でご迷惑をおかけしました。色々な方にご協力頂き、今期最初のやくわえが無事発行できましたこと、心より感謝申し上げます。

(瑛)

釣果を気にする必要なし
打ち上げからの参加も歓迎！



〈連絡先〉
森下雅仁
穴守稲荷神社権禰宜
morishita.shinsei@gmail.com
平成 8 年発足

釣リクラブ

雅楽を楽しみたい方大歓迎



〈連絡先〉
佐々木隆之
天祖神社権禰宜
03-3821-3470
平成 13 年発足

雅楽クラブ

募集！野球部員



〈連絡先〉
大鳥居良人
亀戸天神社禰宜
03-3681-0010
昭和 31 年発足

野球部

部・クラブ・同好会活動紹介

表示題字

第三代東京都神社庁長

大鳥居吾朗先生

東京都神道青年会
東京都港区元赤坂二―一―三
東京都神社庁内
電話 三四〇四―六五二五代

参加者熱烈募集中！



〈連絡先〉
関龍太郎
八幡神社禰宜
tss.geki@gmail.com
平成 23 年発足

演劇同好会

初心者大歓迎です！



〈連絡先〉
平岡好仁
幸稲荷神社宮司
03-3431-8281
平成 17 年発足

フットサル同好会